2027年3月期
第2四半期 決算概要



公式マスコットキャラクター
パンチマン

2026年11月11日

パンチ工業株式会社

（証券コード：6165　東証スタンダード）

2027年3月期　2Q累計決算ハイライト

日本の売上回復が増収を牽引し、前年同期比で増収増益

売上	連結	連結売上高は、前年同期比＋12.7%、26億円増収の231億円
	日本	前年同期比＋14.9%の61億円 市況の回復や営業体制の再構築の効果により増収
	中国	前年同期比＋9.7%の134億円 自動車関連は低調が継続するも、電子部品・半導体関連等でカバー
	東南アジア インド	前年同期比＋29.0%の13億円 現地販売会社をグループ会社化した効果によりマレーシアが好調
	欧米他	前年同期比＋17.1%の23億円 展示会への積極出展や販売代理店との関係強化等により好調に推移
利益		営業利益は前年同期比＋41.6%の1,400百万円 経常利益は前年同期比＋32.5%の1,371百万円 親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比＋45.0%の811百万円
ネット資金		事業収入の増加により、期首から705百万円増加

© PUNCH INDUSTRY

損益計算書サマリー（2Q累計比較）

（単位：百万円）

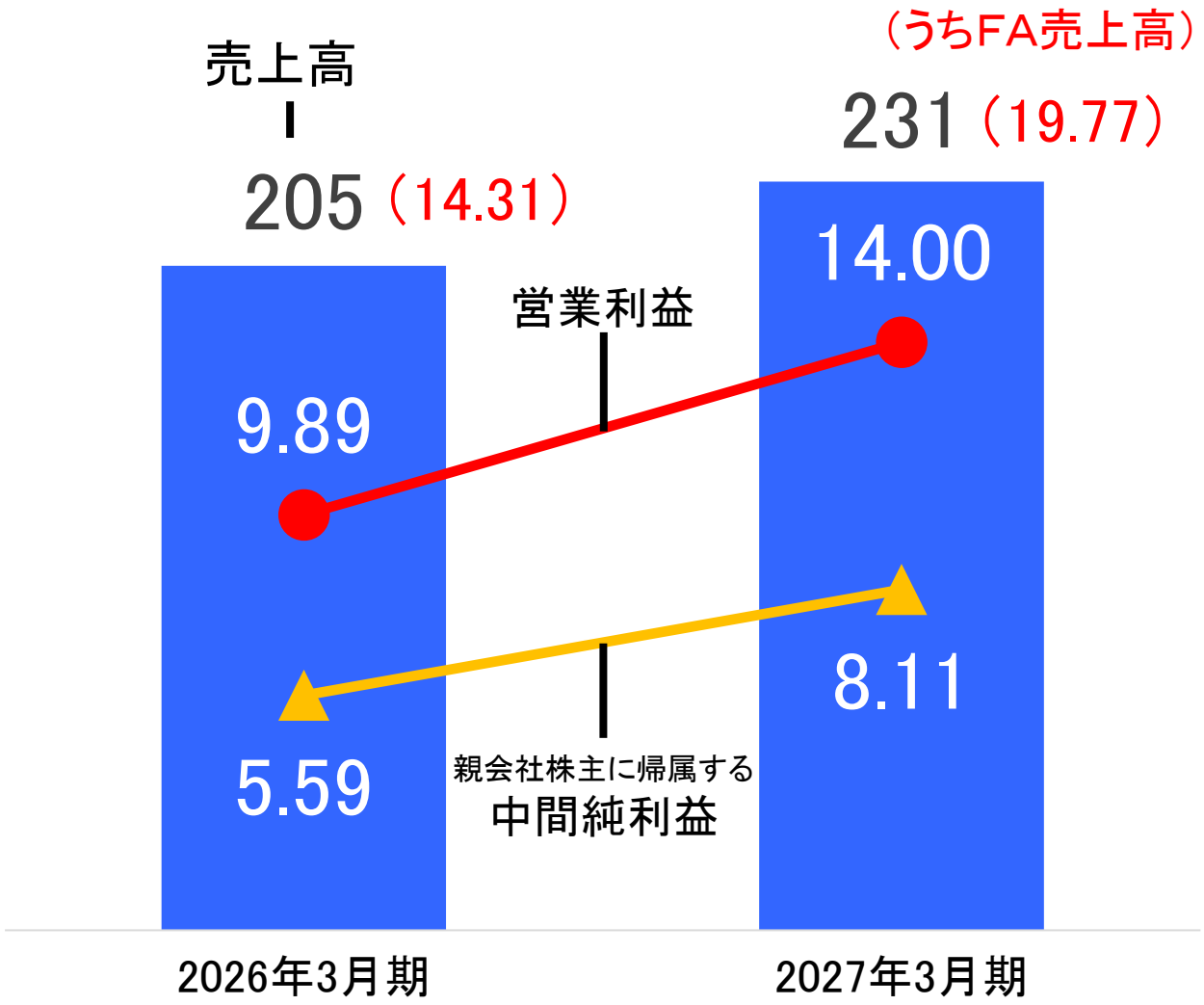
	2026年3月期		2027年3月期		前年同期差	前年同期比
売上高		20,564		23,172	2,607	+12.7%
営業利益	4.8%	989	6.0%	1,400	411	+41.6%
経常利益	5.0%	1,035	5.9%	1,371	336	+32.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	2.7%	559	3.5%	811	251	+45.0%

【為替レート（実績）】 1人民元＝23.02円／1USドル＝158.30円

© PUNCH INDUSTRY

売上高と利益（2Q累計比較）

（単位：億円）



【前年同期比較】

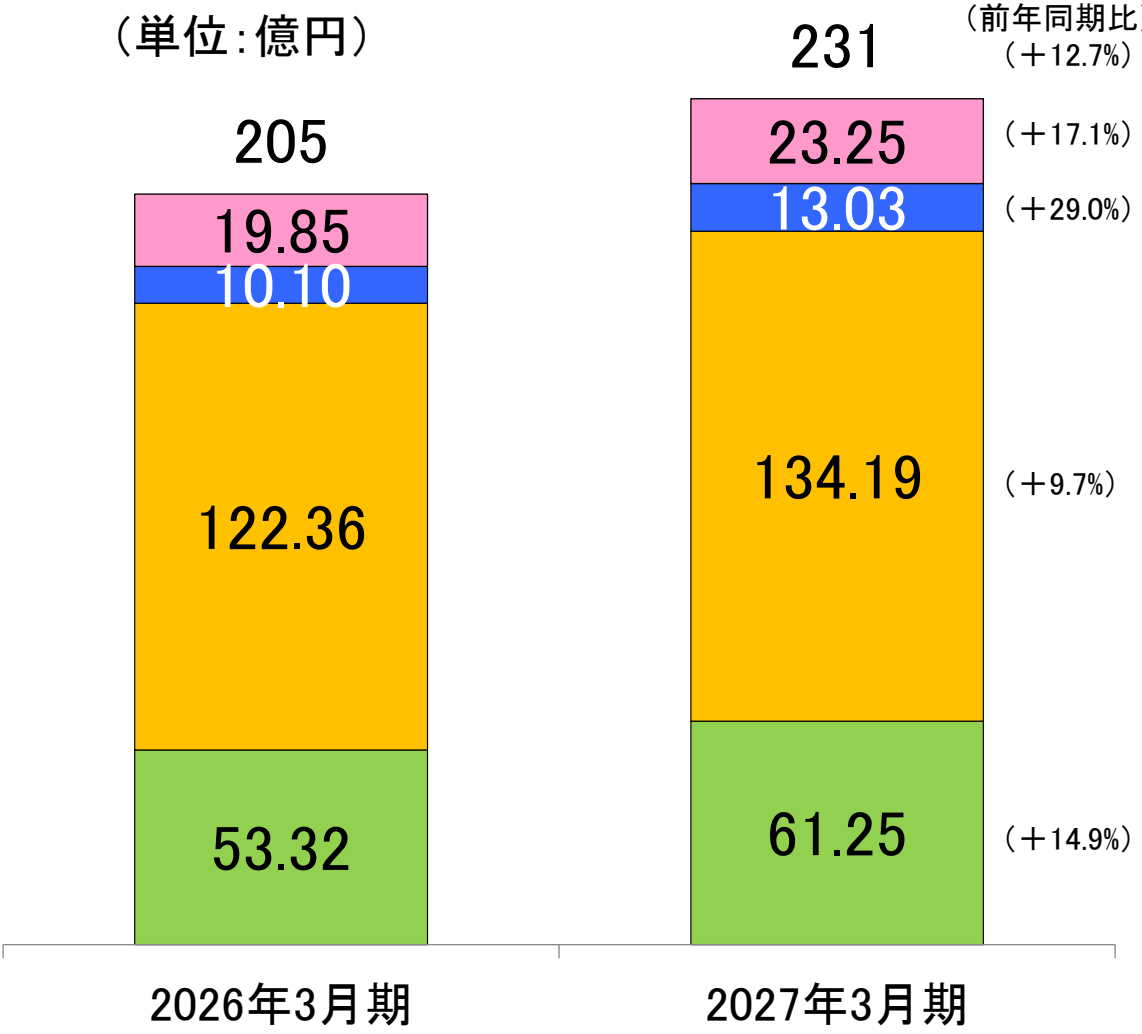
売上高	26	億	07	百万円	増収
営業利益	4	億	11	百万円	増益
純利益	2	億	51	百万円	増益

※親会社株主に帰属する中間純利益

© PUNCH INDUSTRY

地域別売上高（2Q累計比較）

全地域において前年同期比で増収　日本の売上回復が大きく寄与



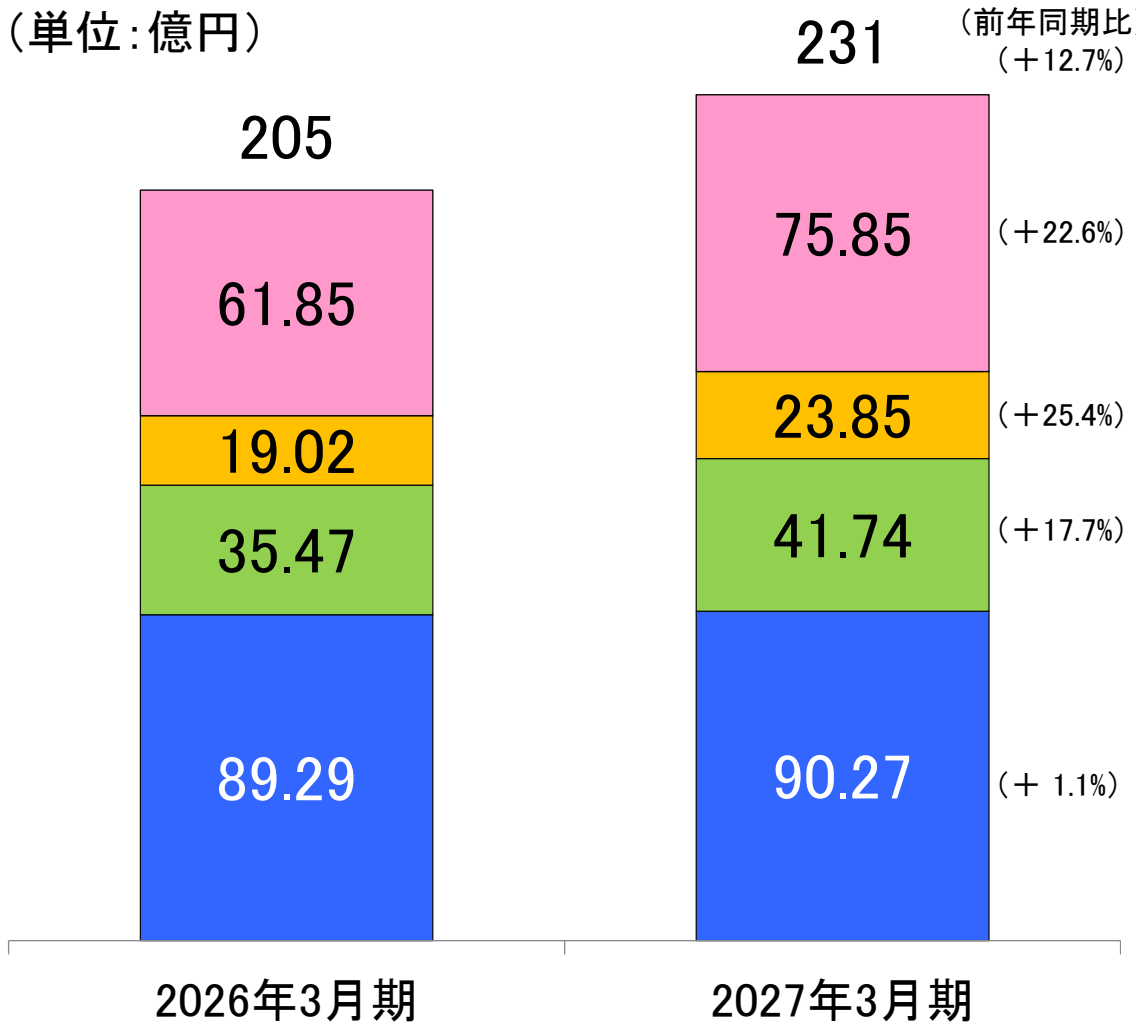
欧米他	欧州が好調、米州は堅調に推移
東南アジア インド	マレーシア販売会社のグループ会社化も寄与 シンガポール・インドネシアも好調
中国	自動車関連は低迷 電子部品・半導体関連や家電・精密機器関連、 注力製品が好調
日本	営業体制再構築の効果により 全ての業種で前年同期比を上回る

© PUNCH INDUSTRY

業種別売上高（2Q累計比較）

自動車関連は中国市場の低迷で伸び悩むも、全業種で増収

（単位：億円）

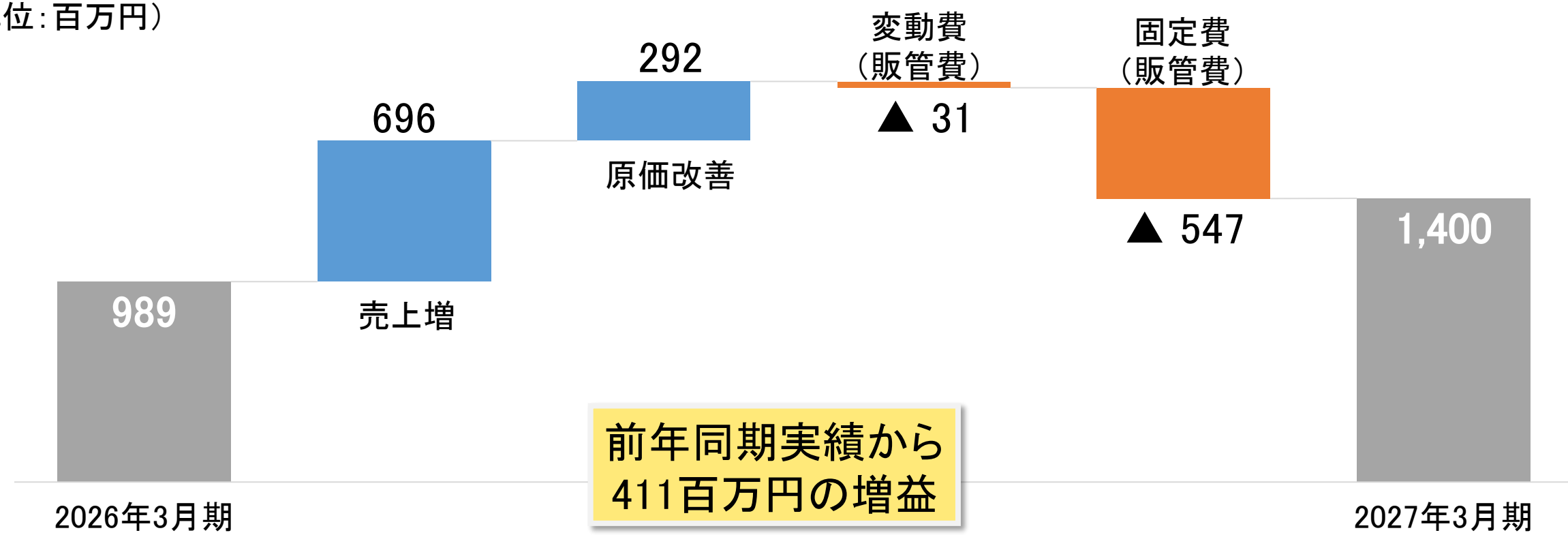


その他	商社経由、日中での医療関連が好調
家電・精密機器	特に中国で好調に推移
電子部品・半導体	データセンター向け需要が好調
自動車	中国は新車プロジェクト減少で減収、日本は営業体制の再構築により増収

© PUNCH INDUSTRY

営業利益増減（2Q累計比較）

（単位：百万円）



前年同期実績から
411百万円の増益

【売上の主な増減要因】

（＋）日本の売上回復が牽引
為替換算差も増収に寄与

（－）中国での自動車関連売上が停滞

【原価率の主な増減要因】

（＋）日本の稼働向上、中国の内製売上増に伴う稼働向上

（－）調達価格の高止まりが継続

【販管費の主な増減要因】

（＋）中国の間接費抑制が継続

（－）日本での営業体制強化による人件費の増加

© PUNCH INDUSTRY

貸借対照表サマリー

（単位：百万円）

	2026年３月期末	2027年３月期 第２四半期末	比較増減
総資産	34,300	36,412	2,111
総負債	11,220	11,075	▲ 145
うち有利子負債	3,083	2,337	▲ 745
純資産	23,079	25,336	2,257
ネット資金	3,558	4,263	705
自己資本比率	67.3%	69.6%	2.3pt

	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期	比較増減
設備投資額（無形固定資産含む）	514	504	▲ 10
減価償却費（無形固定資産含む）	574	640	65

© PUNCH INDUSTRY

2027年3月期　通期連結業績及び配当の予想を修正

2027年3月期 通期連結業績は過去最高売上高を更新する見通し

（単位：百万円）	2026年3月期（実績）	2027年3月期　連結累計期間			
		前回予想（2026/8/7公表）	修正予想	前期差（前期比）	前回予想差（前回予想比）
売上高	42,100	45,500	47,500	5,399 (+12.8%)	2,000 (+4.4%)
営業利益	4.8% 2,031	5.3% 2,400	5.7% 2,700	668 (+32.9%)	300 (+12.5%)
経常利益	5.2% 2,201	5.3% 2,400	5.6% 2,650	448 (+20.4%)	250 (+10.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益	2.0% 851	2.6% 1,200	2.9% 1,400	548 (+64.4%)	200 (+16.7%)
自己資本利益率（ROE）	5.0%	6.8%	7.9%	2.9 pt	1.1 pt
投下資本利益率（ROIC）	7.0%	8.1%	9.0%	2.0 pt	0.9 pt

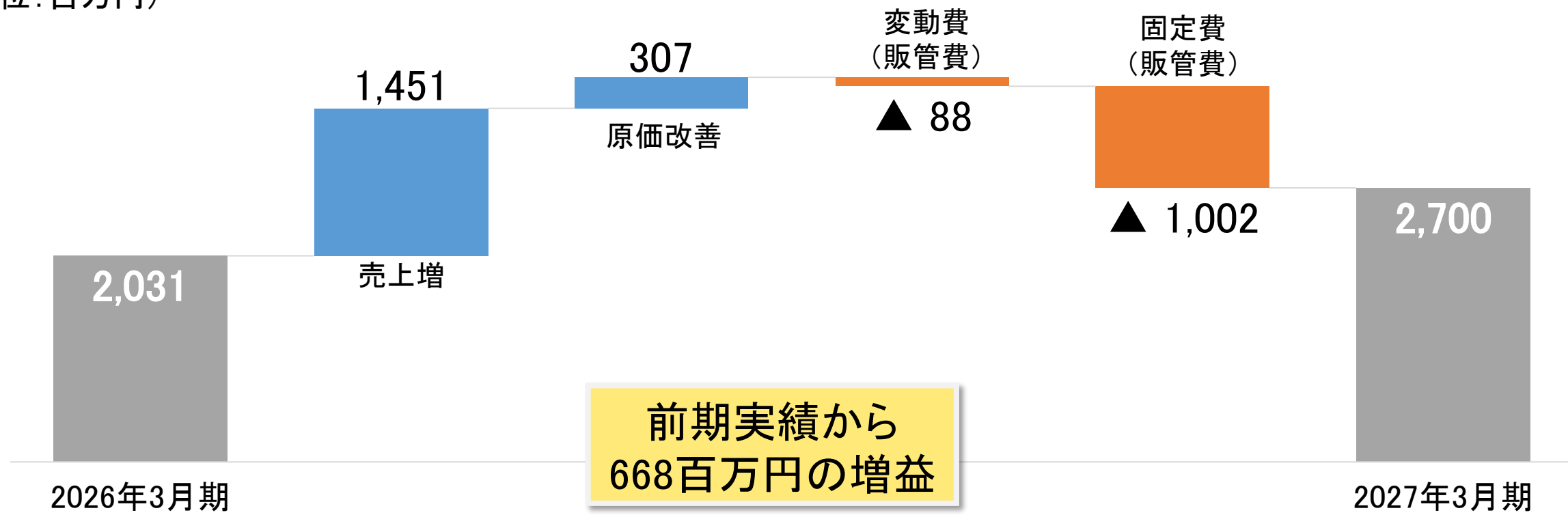
2027年3月期 配当予想	20円30銭（予定）＝ 中間 10円05銭 ＋ 期末 10円25銭

【為替レート】 1人民元＝23円30銭／1USドル＝157円09銭　【設備投資】 設備投資額：16億円　減価償却費：12億円

© PUNCH INDUSTRY

営業利益増減（2027年3月期の業績予想）

（単位：百万円）



前期実績から
668百万円の増益

【売上の主な増減要因】

（＋）日本を中心とした売上の増加

（－）原材料高騰要因での価格改定による一時的な離客

【原価率の主な増減要因】

（＋）日本での稼働増等による原価率改善

（－）原材料高騰

【販管費の主な増減要因】

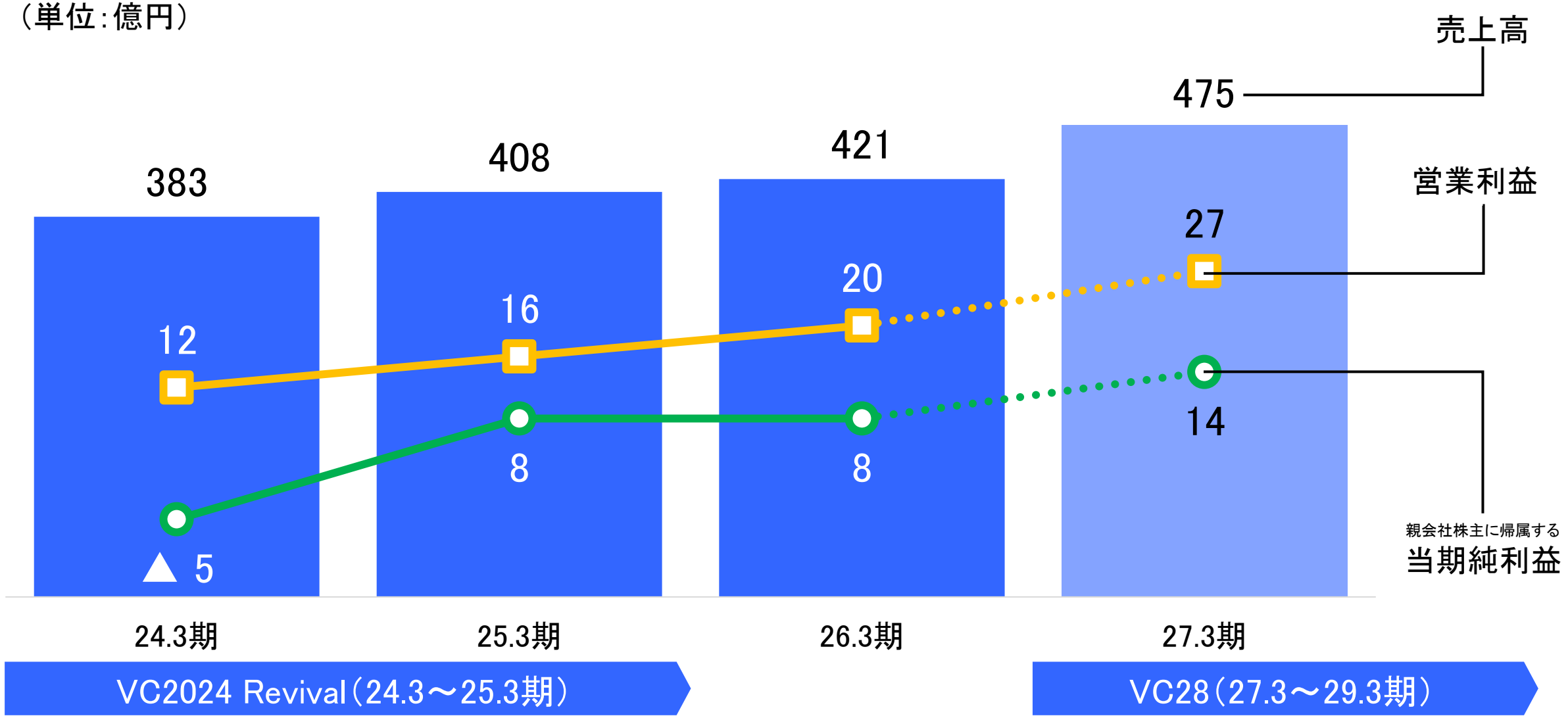
（＋）日本・中国での間接費の抑制

（－）日本の営業体制強化に向けた人員増、投資コスト増

© PUNCH INDUSTRY

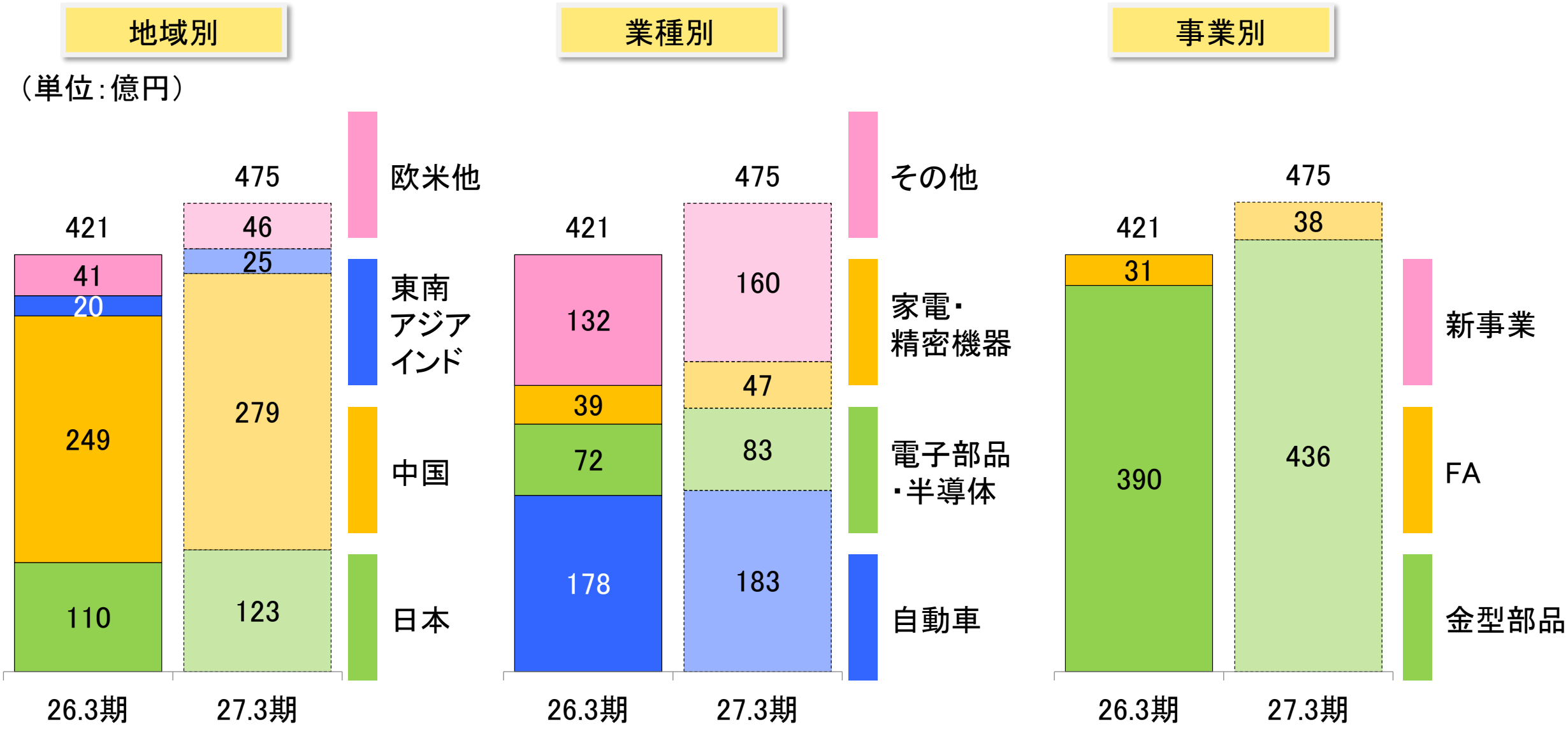
経営数値の推移予想

（単位：億円）



© PUNCH INDUSTRY

地域別・業種別・事業別売上の数値目標



© PUNCH INDUSTRY

参考資料

ひと目でわかるパンチグループ



設立
1975年3月

上場
2012年　株式上場 2023年　スタンダード市場

生産拠点	
日本 4カ所	海外 8カ所

金型部品業界のシェア（当社推計）	
特注品 世界1位	カタログ品 世界2位

販売拠点	
日本 11カ所	海外 42カ所

海外売上高比率（2026年3月期）	
日本26%	海外74% （中国59%）

従業員数（2026年3月）	
日本 676名	海外 2,804名

コーポレート・ガバナンス
社外取締役比率50% （取締役会議長は社外取締役）

© PUNCH INDUSTRY

マネジメント体制

代表取締役社長プロフィール

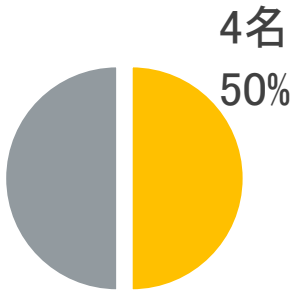
氏名及び生年月日	職歴	
森久保　哲司 （1977年1月22日）	2003年5月	当社入社
	2005年2月	盤起工業（大連）有限公司
	2012年11月	バリュー・クリエーション推進室長
	2013年4月	経営企画室長
	2015年4月	PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.
	2016年5月	執行役員
	2018年6月	取締役 上席執行役員　経営戦略統括
	2019年4月	最高戦略責任者 グループ事業統括
	2019年6月	代表取締役（現任） 副社長執行役員
	2019年11月	社長執行役員　最高経営責任者 グループ経営統括（現任）



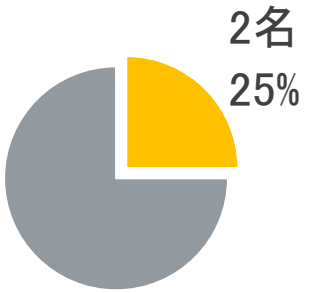
取締役体制

取締役	代表取締役社長執行役員 最高経営責任者（CEO）	森久保　哲司
	取締役上席執行役員 最高執行責任者（COO）	高梨　晃
	取締役上席執行役員 最高財務責任者（CFO）	松澤　靖
	社外取締役	高辻　成彦
	社外取締役　**取締役会議長**	大里　真理子
取締役 （監査等委員）	取締役（監査等委員）	河野　稔
	社外取締役（監査等委員）	鈴木　智雄
	社外取締役（監査等委員）	田畑　千絵

社外取締役比率



女性取締役比率



© PUNCH INDUSTRY

パンチグループ沿革

’70

1975
- 創業、プリント基板用穴あけピン製造

’80

1982
- プラスチック金型部品に進出
（ハイスエジェクタピンの量産化に成功）

1983
- 北上工場設置、金型部品の全国販売を開始

1989
- 宮古パンチ工業（現：宮古工場）設立

’90

1990
- 中国大連に製造拠点設立

’00

2001
- 中国国内に販売拠点設置

’10

2010
- インドに販売拠点設立

2013
- パンサー社（現：マレーシアパンチ）をグループ会社化
- 中期経営計画（以下、中計）策定
「バリュークリエーション（以下、VC）15」

2014
- 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
（2012年東証二部上場）

2015
- ベトナムに製造拠点設立
- 創業40周年

2016
- ベトナム工場、本稼働開始
- 米国イリノイ州に販売拠点設立
- 中計「VC2020」策定

2018
- 中国大連の製造拠点増設

2019
- ベトナム工場　第2フェーズ開始

’20

2020
- 中計「VC2020Plus」策定
- 経営革新プロジェクト開始

2022
- 中計「VC2024」策定
- 株式会社ASCeをグループ会社化

2023
- 中計「VC2024 Revival」策定
- 東京証券取引所スタンダード市場移行

2024
- ミスミグループとの資本業務提携契約を締結

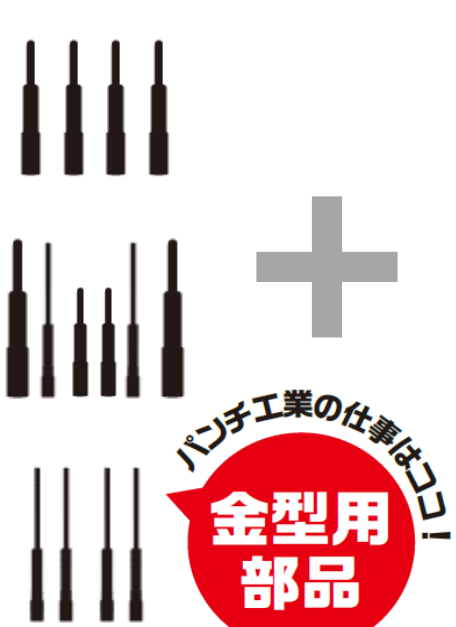
2025
- 長期ビジョン「Vision60」策定

2026
- 中計「VC28」策定

© PUNCH INDUSTRY

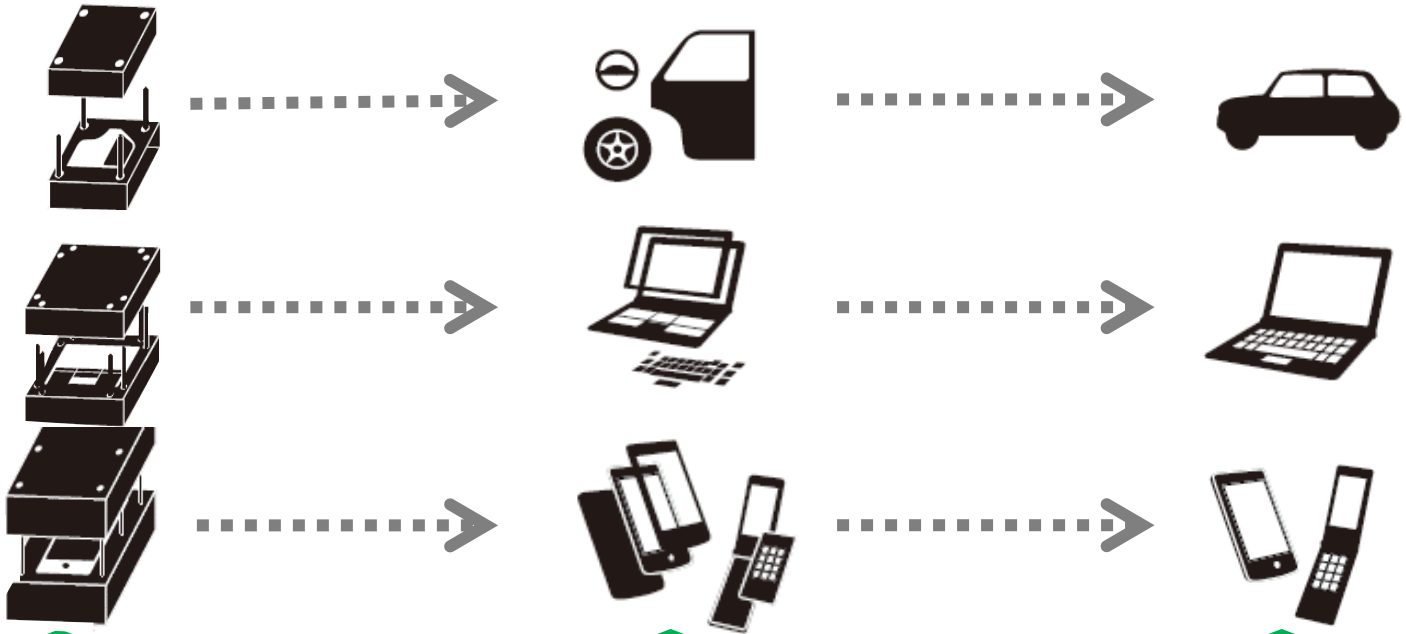
事業内容

金型を構成する「金型部品」を製造販売　豊かな生活を支える「縁の下の力持ち」



たとえばこんな部品





金型

構成部品を速く、均一に、大量につくるための金属でできた「型」

構成部品

製品を構成するために必要となるパーツ

製品

自動車や家電などのさまざまな製品

© PUNCH INDUSTRY

パンチグループの強みとネットワーク

汎用性の高いカタログ品を豊富にラインアップ＆カスタムニーズにも対応する特注品
世界の「ものづくり」を支える

パンチグループの強み

お客様に高い満足度を提供

日本・中国

特注金型部品シェア1位　※当社推計

カタログ品

汎用性の高い標準製品を
豊富にラインアップ

PunchCoco OFFICIAL ONLINE STORE



タイムリーで
的確な
ソリューション

特注品

カスタムニーズにも
柔軟に対応



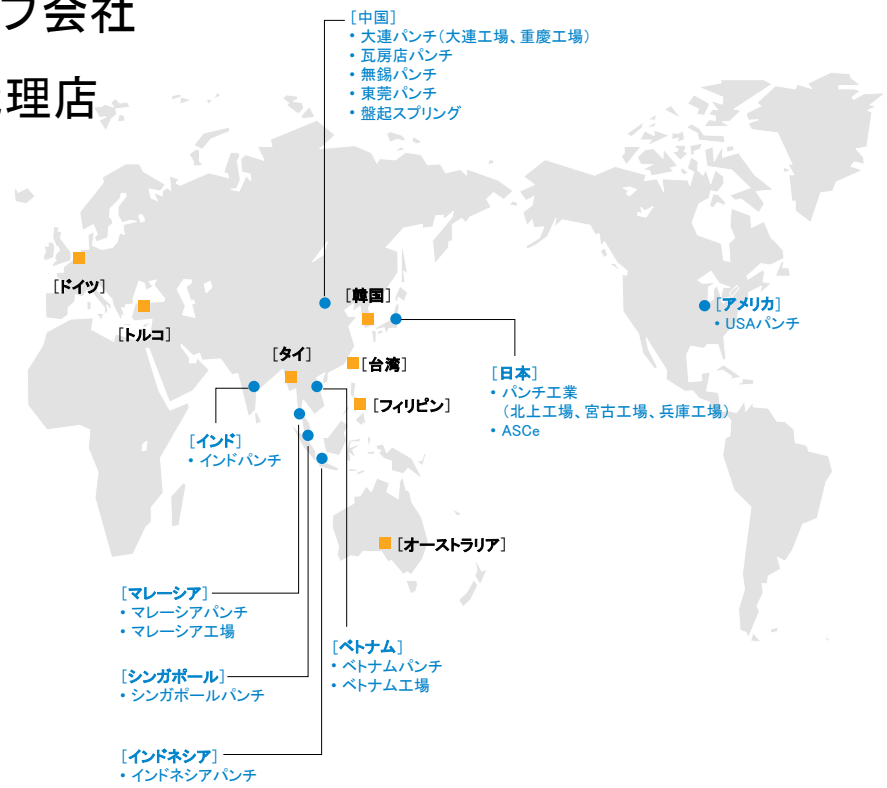
一気通貫の生産体制
2,000台の設備で
幅広い対応力

お客様密着型の営業体制
きめ細かな
対応・提案力

高い技術力
創業以来培った
ノウハウと
たゆまぬ研究開発

パンチグループのネットワーク

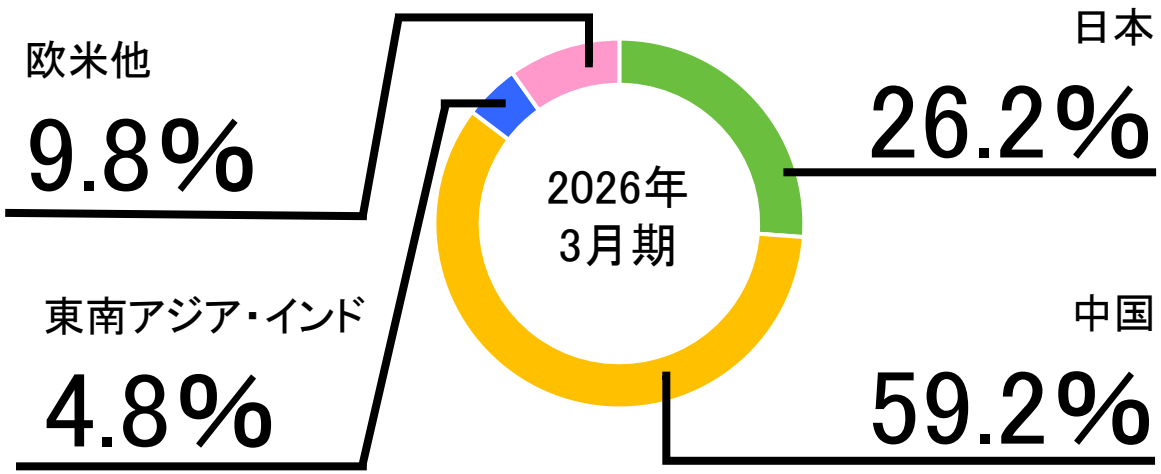
- グループ会社
- 販売代理店



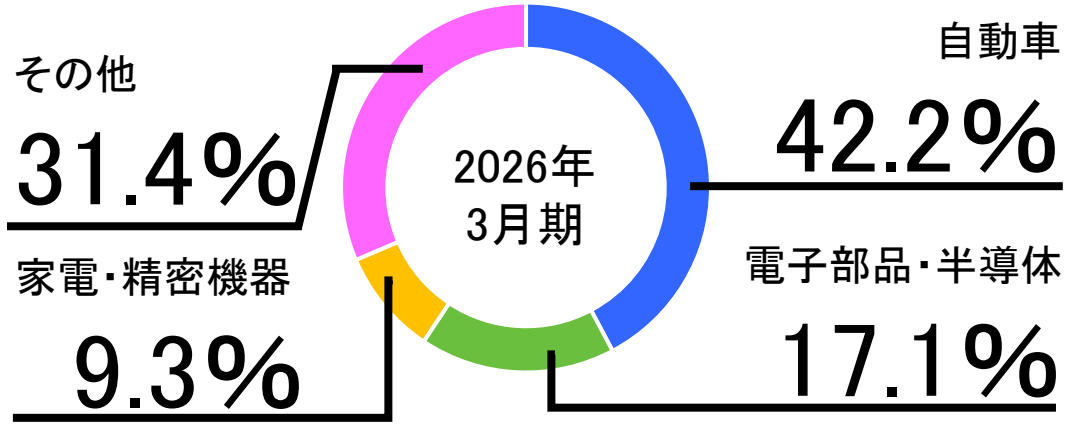
© PUNCH INDUSTRY

地域別・業種別売上高構成比

地域別売上高構成比



業種別売上高構成比



© PUNCH INDUSTRY

業種別の主要顧客

日本での主な競合先：大手総合機械商社、地場金型加工メーカーなど
中国での主な競合先：中華系機械商社、中華系機械メーカーなど



主要顧客

自動車メーカー
及びTier1,2
金型メーカー



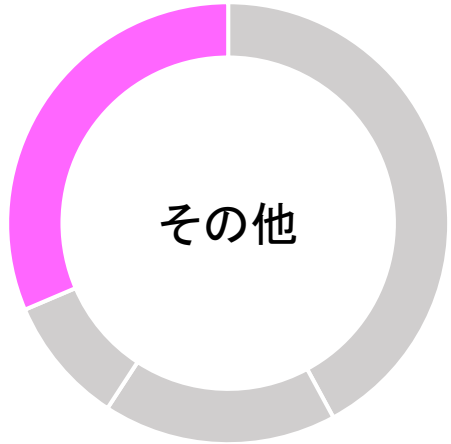
主要顧客

電子部品メーカー
半導体装置メーカー
金型メーカー



主要顧客

家電メーカー
金型メーカー



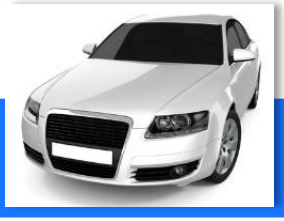
主要顧客

文具メーカー
玩具メーカー
医療メーカー
飲料容器メーカー
グローバル商社
金型メーカー

© PUNCH INDUSTRY

エンドユーザーのイメージ（例：自動車業界）

業界に関わらず、ものづくりの上流から下流までの様々な企業とお取引



自動車メーカー





ボディ・外装・シート・コネクター等のメーカー



金型 メーカー



パンチグループ

© PUNCH INDUSTRY

パンチグループの主要製品

金型部品の販売を通じて、ものづくりの上流から下流までとお取引き
プラスチック金型部品とプレス金型部品を取り扱う

プラスチック金型部品

プラスチック金型は、スマートフォンやデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造の製造に用いられる。射出成形機に実装された金型に、加熱溶融したプラスチック樹脂を注入して冷却、固化して製品を製造。
当社は、この金型を構成する部品を製造。



主要な製品

エジェクタピン
射出成形された成形品を金型そのものから離し、突き出すための部品（押し出しピン）。



コアピン
製品部を成形する際、コアピンの形が転写される。
製品部に彫刻を施すこともある。

プレス金型部品

プレス金型は、プレス機（上下運動する機械）に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料となる金属の鋼板を入れ、プレス機を稼働することで、金型で型どられた製品を製造。
当社は、この金型を構成する部品を製造。



主要な製品

パンチ
プレス金型に組込まれる代表的な部品で、金属板に穴をあけたり、形状を転写する。
「パンチ工業」の社名はこの製品名に由来。

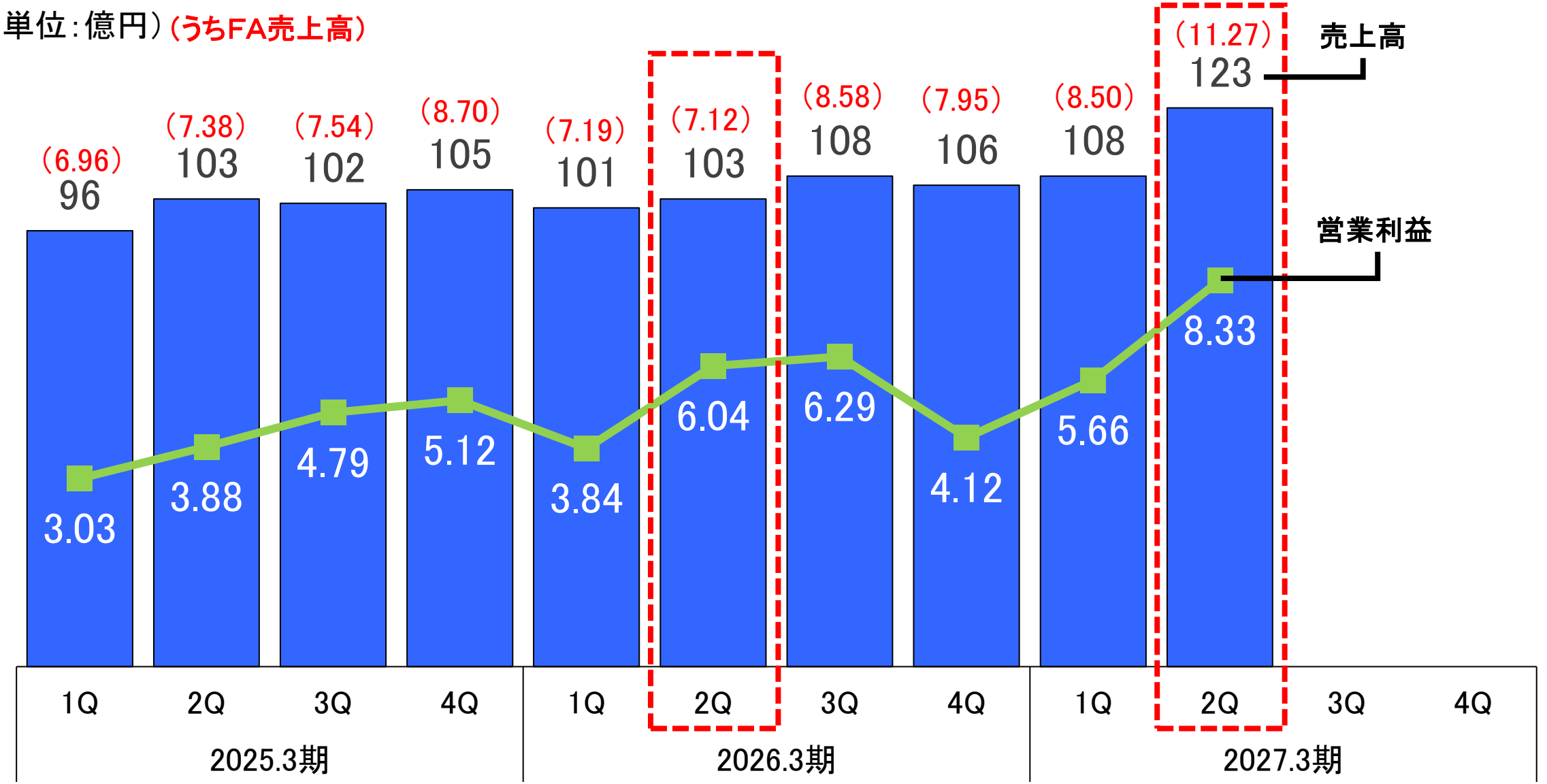


ホルダーガイドポスト関連
上型と下型の関係を正しく保つために使用する。

© PUNCH INDUSTRY

売上高と営業利益の推移

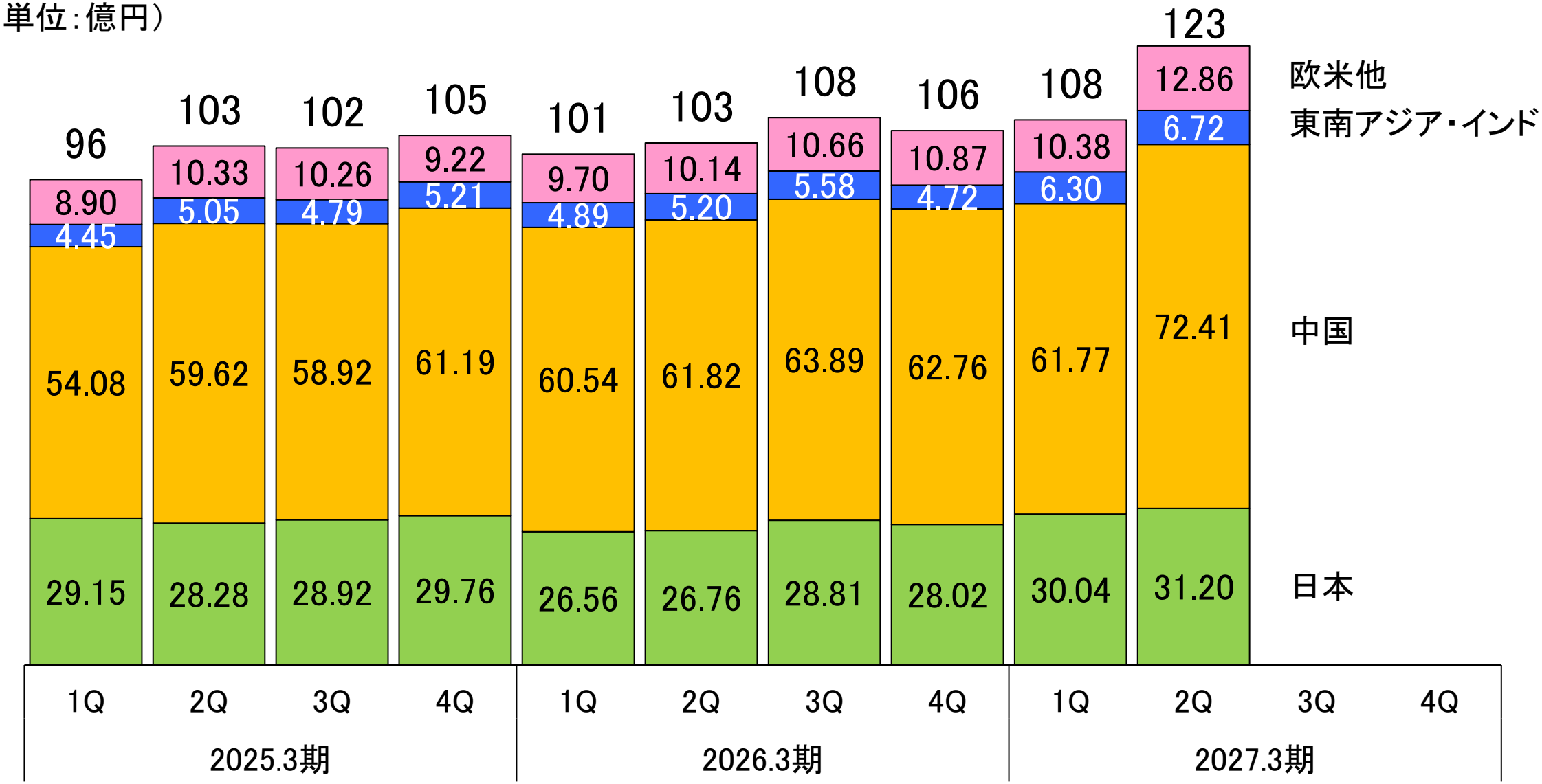
（単位：億円）（うちFA売上高）



© PUNCH INDUSTRY

地域別売上高

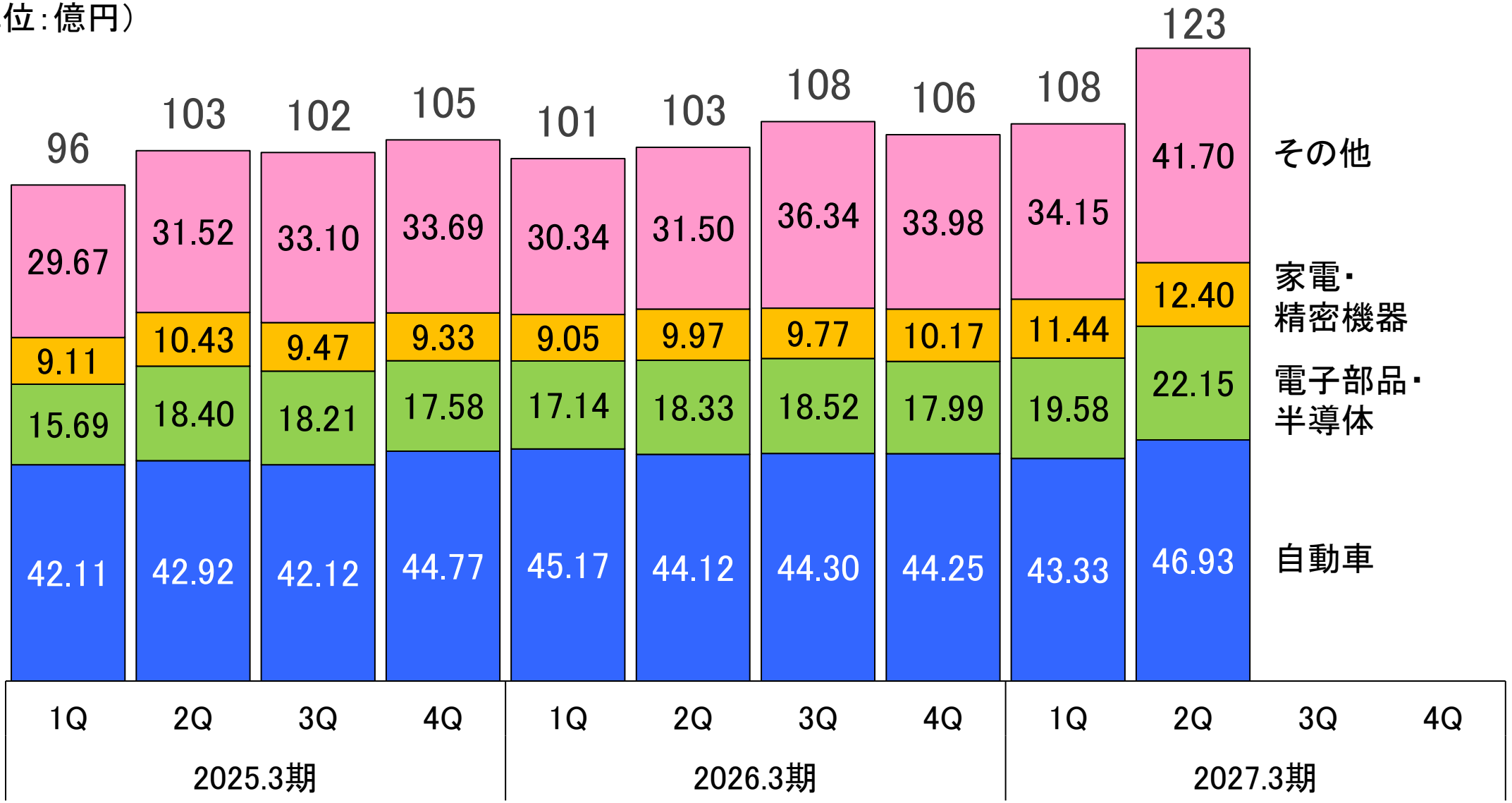
（単位：億円）



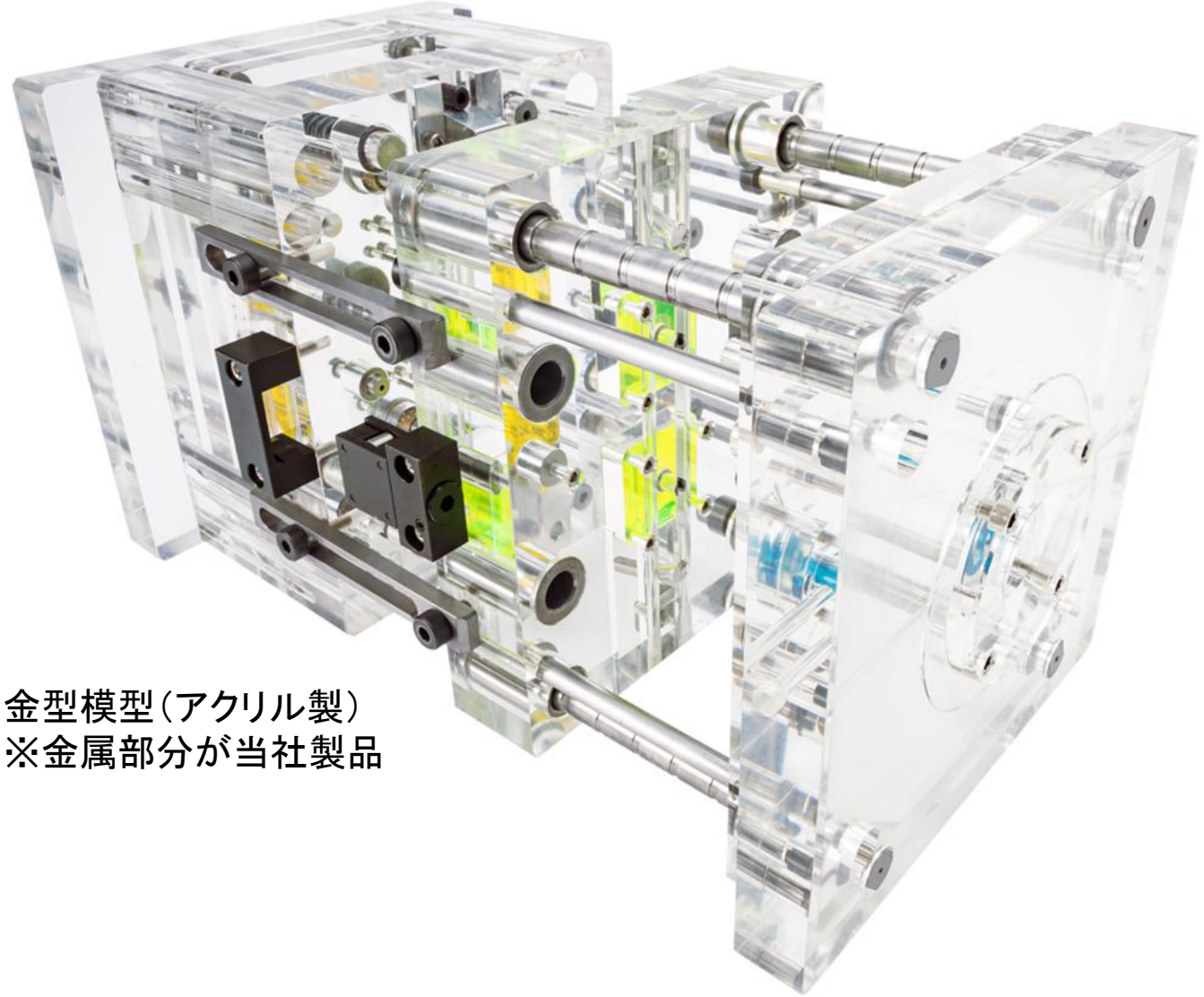
© PUNCH INDUSTRY

業種別売上高

（単位：億円）



© PUNCH INDUSTRY



金型模型（アクリル製）
※金属部分が当社製品

【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　広報IR課　電話：03-5753-3130　　e-mail：info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】
本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。